

【6月25日付け:ワシントン州における新型コロナウイルス感染拡大の状況, マスクの着用義務化。】

○ワシントン州では, 5月31日の自宅待機命令解除後, 6月に入ってから感染者数が増加傾向にあり, 特に先週(15~21日)は増加幅が増えています。州保健局は13日, 南部のヤキマ郡, ベントン郡, フランクリン郡及び東部スポケーン郡での感染拡大に注意を促し, キング郡を含む西部でも増加が見られるため状況を注視するとの分析結果を発表しました。

○23日, インズリー知事は, 26日よりワシントン州全域で公共の屋内スペースでのマスク着用義務化(require)を記者会見で発表しました。

○現在, 各州において, 段階的な経済再開のフェーズ移行が進んでいますが, 人々の行動範囲が広がることにより新型コロナウイルス感染拡大のリスクも再び高まることが懸念されます。在留邦人の皆様におかれましては, 引き続き, 州政府からの警戒呼びかけ等に注意しながら, 社会的距離の確保, 外出時のマスクの着用(特に6フィート確保できない場合), 手洗いの徹底等の感染予防をご励行願います。

(参考)

ワシントン州保健局発表の感染状況報告:

<https://www.doh.wa.gov/Newsroom/Articles/ID/1238/New-report-shows-increasing-COVID-19-activity-in-Washington-state>

インズリー知事によるマスク着用義務化の発表(6月23日付):

<https://www.governor.wa.gov/news-media/inslee-announces-statewide-mask-mandate>